



SESERAGI-MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・パネルジー

RIテーマ REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY ころの中を見つめよう、博愛を広げるために

クラブテーマ「会員同志の職業を理解し出来ることはし助け合おう」会長 渡邊照芳

副会長 太田政人 幹事 山田定男

第1089回 例会
2012.5.11

司会:石井和郎君 指揮:山本 章君
ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住理中央町ビル2F

TEL. 055-976-6351 FAX. 055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 渡邊照芳君



本日は山口雅弘君の職業紹介をさせていただきます。

山口君は、(有)アイ・ネットワークの代表取締役で、生保・損保の三井住友保険の代理店業務をしております。大学卒業後ヤオハンに12年勤めていたが、店長の時、

当時の和田会長が店に来た時会長の指示に不満があり、したがわず会長に目を付けられたそうです。当時のワンマン会長に逆らったと言う事は、将来はもうないと思い会社をやめようとして上司に相談した所、お前がやめると後を追ってやめる社員が出てくるので辞めないでくれと引き留められたそうです。しかしその後、その上司が先に辞めてしまい会社もおかしくなり、その先に辞めた上司の勤めた保険会社に誘われ35歳で保険業界に入ったそうです。

保険会社に入り3年間毎月ノルマを達成し又資格を取らないとクビになる大変厳しい業界でしたがなんとかクリアし、39歳で沼津の平町に7坪の事務所を借り一人で独立したそうです。その当時は、それこそ寝る暇もない位忙しく、お金を使う暇もなく大変儲かったそうです。今思うと一番経済的に楽だったと言っております。そして46歳の時実家のそばの今の西間門に土地を求め事務所を建て移転しました。この仕事を15年間やってきましたが、非常にノルマの厳しい業界で、今の経済状態の中でも前年より10%契約を伸ばしても、会社に入るお金は前年より下がる状況であるという中で今が一番大変である。しかし人は一人では生きていけない回りの人に支えられ生きていけると思う。

ヤオハン時代子供の運動会を観に行ったら、競技は終わり閉会式が始まったが、自分は観客席で寝たままだった。家族になぜ起こさなかったと聞いたら、お父さんは毎日休みもなく疲れているから、そのままにしていたと。その時の家族の思いやり又会社の仲間、元同僚にも随分助けられた、又お客さまが事故にあい大変な時に保険金の支払いが出来お客様に

お礼を言われた時、やはり社会に必要な仕事をやっているんだと実感すると言っておりました。山口君の会社の社訓に「お客さま第一主義」お客さまの要望を第一に考え、皆様に喜ばれ満足される商品提供をいたします。

第二に「自己啓発」常に向上心を持ち続け知識の向上習得に心がけます。第三に「地域社会への貢献」地域社会の皆様に貢献し全国屈指のモデル企業を目指します。と書いてあります。

山口君と話していて、感じた事は最後の清算が保険である、目にみえない商品だが、それをいかに事前に説明し理解してもらおうか大変な仕事だともお思います。会社を始めて訪問させていただきましたが保険会社と思えないメルヘン調な建物で驚きました。山口君が最後に56歳で社長を他に譲り、異業種に参入し、大人も子供も楽しめるテーマパークを作りたいと言っております。今の会社もテーマパーク型の保険会社だと思いましたが、是非実現してください。あと5年あります。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

水口正宏(御殿場RC・ガバナー補佐)

豊山徹也君(御殿場RC)

ガバナー補佐事務局)

おめでとう

入会記念日

4月30日 土屋 巧君

5月12日 内田憲一君

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	30/35	85.71%	32/35	91.43%
今回	27/34	79.41%	会員総数	35名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

石井(司)君、兼子君、小島君、田中君、服部君、望月君、山口(辰)君

幹事報告

幹事 山田定男君

1. 本日はガバナー補佐の最終訪問です。ガバナー補佐様、1年間ご苦勞様でした。
2. 理事役員会は18日に行きます。

卓話

加藤正幸君

昨年から今年の思い出を辿って色々な話をさせていただきます。話が飛びますがご了承下さい。*

1つに昨年7/2(土)~7/3(日)にかけて仙台へ親父の長男の嫁さんの「100歳を祝う会」に行ってきました。親父は車椅子でJR新幹線、三島-東京-仙台と乗継いで行きました。*JRの車椅子対応について、大変すばらしい体験をしました。

三島駅に着きますと、まず駅員さんが車椅子誘導をしてくれエレベーターより指定車両入口まで、今度はこだま号乗員が引続いて指定席まで連れて案内してくれ車椅子の固定までしてもらいました。東京駅下車前に再度乗務員さんに案内してもらい東京駅駅員に下車口で引継いでもらい東北新幹線乗車口まで案内してくれました。*

ビックリしたのは東京駅ホーム下に別世界があり乗務員・清掃員・キオスク関係者の移動通路がありそれを抜けてホームへエレベーターで上がるとすぐ東北新幹線車両乗車口でした。東京駅ホームの下がこんなになっているとは、こっちは駅員が押してくれる後をついて行くだけ、なかなか見れない場所の体験でした。

日本は弱者に対してはなかなか心遣いが捨てたもんじやないと感じた次第です。*

仙台に着くと、父親を親戚の者に預けその後、市内のグループの仲間会社を訪問し地震そのものの被害はなく、ライフラインを使えず 不便をした旨の説明を受けました。

その後、石巻のパッケージプラザのグループ店舗へ訪問し被害は膝下くらいの津波に合い商品棚の一部が海水に浸かったと報告を受けました。片づけをしてすぐ営業再開をしたそうです。皆様本当に力強いとつくづく感じました。*

その後、石巻の港へ行き津波の恐ろしさをまざまざと目にし、本当に言葉にならず呆然としました。廃墟という言葉がこういう事なんだとつくづく思い知らされました。その後石巻市内の避難所の明友館という施設で避難所へ行かず、自分で生活をしている人達に物資を届けているという話をテレビで知り何かできないかと思い箱根西麓のじやがいもを届けてきました。静岡から持ってきたと伝え大変喜んでくれました。

人の輪ってすばらしいと再認識しました。

次に10/10~10/11までいわき市小名浜のグループ会社へ訪問してきました。海岸通りの集落を数箇所回り一般住宅は何も残ってない場所や、ちょっと高台にある集落は殆ど被害がない、場所によってこんなにも被害の違いがある状況を目のあたりにしました。近くの学校のグラウンドには瓦礫がうず高く積まれていました。これをどう処理するのだと思知らされました。*

話は飛びますが、この件が頭から離れず何とか自分が**

できる事はないかと思い、元区長という立場から今年の区総会にて区民に長泉町で瓦礫の早急受け入れをお願いしようとして提案しました。区民の賛同をもらい町長宛に3月末に要望書を提出してきました。*

町では区民からこのような要望は町としても今後の対応がしやすくなりますと、感謝されました。長泉町ではその後、町議会議員からも同様の要望書が提出されたとの事です。町としても一步一步瓦礫受け入れに動いているようです。*

今後も何か自分で、できる範囲で行動していきたいと思っております。



スマイルボックス

山口雅弘君:本日、私の職業紹介をありがとうございます。会長・幹事に取材にまでおいいただき、感謝申し上げます。恥じない様にさらに精進してまいります。

加藤正幸君:本日卓話です。昨年、今年の印象に残っている思い出話をさせていただきます。

山本良一君:本日の豪華テーブル会に出席できず残念です。今後の当クラブについて語り合ってください。

大房正治君:5月13日(日)ペタンク市内大会を開催いたします。12時受付、13時試合開始。今回は三世代交流三島市長杯になります。一人でも参加できます。参加料は無料です。皆様の参加をお願いいたします。

せせらぎ三島RC ゴルフ同好会

来る6月24日(日)に裾野のファイブハンドレッドクラブでコンペを行ないます。

過去2年は快晴でした。今年も皆さんの心掛けて晴れにしてください。

多数の参加お待ちしております。

幹事 土屋

